

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との直接的な関わりができず、コロナ前に比べて繋がりが少なくなっている。コロナ禍に比べて対応についても緩和される中で、徐々に日常通りの関わりを取り戻していく必要がある。	地域との交流機会の増加と、直接的な交流機会の増加を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者と地域の行事等に参加する。 ・入居者と共に作成した作品を公共の施設に設置する活動を継続する。 ・入居者と共に作成した作品を設置させて頂ける地域の施設を増やす。 ・作品を設置した施設へ、入居者と出向く回数を増やし、地域の方との交流回数を増やす。 ・ICT(Information and Communication Technology)の活用や直接的な訪問をし、地域の小中学校との交流を再開していく。 	12ヶ月
2	35	事業継続計画(BCP)の作成は終了したが、有事の際に職員が統一して適切な理解と行動ができない。	・職員全員が有事の際に行動できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の意識を高める為に、事業継続計画(BCP)の必要性や目的について学ぶ機会を設ける。また、具体的な行動についても指導を行う。 ・地域の団体、関係事業所との共同の防災訓練を継続的にを行い、防災に対しての地域との協力体制作りをする。 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。